

まちの話題

消防団員が
熱心に訓練

消火技術の向上、団員の交流を図ろうと消防団の春季演習が行われました。

四月十五日には土佐山田消防団（団員・消防署員あわせて約百三十人が参加）が森林総合センターで、二十二日には物部消防団（団員・消防署員あわせて約六十人が参加）が大栃公園で放水訓練などを行いました。団員らは、消防署員の指導を受けながら、実践でも生かすことができるよう熱心に取り組み組んでいました。



山田消防団



物部消防団

◀ 自慢の歌声を披露

第17回チャリティ
歌謡ショー

四月十五日、大栃カラオケ愛好会の主催で『第十七回チャリティコンサート』が奥物部ふれあいプラザで開催されました。

歌謡ショーでは、愛好会のメンバー十二人とプロの演歌歌手により自慢の歌声が披露され、大きな盛り上がりとなりました。

また、歌謡ショーの収益から物部地域の社会福祉に役立ててもらおうと、四十万円が香美市社会福祉協議会物部支所に贈られました。

「恋の峠道」
純真お馬の碑建立

香北町と物部町の境の八京峠に純真とお馬の姿を刻んだ碑が建てられ、四月十六日に地元住民と関係者八十人で完成が祝われました。

碑は、純真とお馬がこの峠の近くを通ったことを後世に伝えたいという地元住民の願いのもと、多くの人の協力により建立されたもので、二人のエピソードにちなみ「恋の峠道」と名付けて、轟の滝から奥物部などをつなぐ山岳観光資源として期待されています。



▶ 二人の恋のエピソードを伝える碑

平和への
願いをこめて

五月十一日、市立中央公民館で香美市戦没者追悼式がしめやかに執り行われ、遺族ら約百七十人が参列しました。

式では、戦没者に黙とうをさげた後、参列者が次々と献花をしました。遺族らは、めい福を祈るとともに、あらためて平和への願いをこめて、祭壇に向かって手を合わせていました。



▶ めい福を祈る遺族

春の叙勲（香美市から5氏が受章）

◆旭日小綬章◆

野島民雄さん（香北町岩改）

元香北町長 地方自治功勞



昭和四十四年に香北町議会議員に当選以来三期にわたり在職し、昭和五十三年の香北町長初当選後は、香美市発足まで二十七年余にわたり、町政の充実・発展に努め、地域産業の振興、住民が安心して生活できる環境整備などに尽力されました。

野島さん：住民の方々の今日までの協力、職員、議会の方々に支えられて今日にいたっており、感謝をしております。これからも地域に貢献できるように頑張っていきたいと思っています。

◆旭日小綬章◆

宗石教道さん（物部町大栃）

元物部村長 地方自治功勞



物部村議員として在職した後、平成元年に物部村長に初当選し、香美市発足まで五期十六年余にわたり在職し、住民が安心して生活できる環境整備や福祉の充実、林業振興など地域産業の振興に尽力されました。

宗石さん：大変ありがたい叙勲をいただき、感激しています。これも地域の皆さん方のご支援のたまものです。これからの人生もできるだけ地域に貢献できるような生活をしていきたいと思っています。

◆瑞宝双光章◆

中山熊義さん（土佐山田町東本町）

元公立小学校校長 教育功勞



昭和二十九年から約三十九年の長きにわたり、小学校教諭・校長、社会教育主事として、同和・健康・図書館教育の充実・発展に尽力されました。

中山さん：私個人がいただいたというより、皆さまのご協力のおかげで、代表していただけたものと感謝しております。

◆瑞宝双光章◆

北村俊三さん（香北町美良布）

元警視正 警察功勞



昭和二十四年に高知県警に採用され、昭和六十一年から赤岡署長を務められた後、昭和六十三年に退職。三十九年間の長きにわたり警察業務に従事されました。

北村さん：この度は大変光栄に思っています。「必勝の信念」をモットーに三十九年間励んでこられたのも、ひとえに上司や同僚のご鞭撻と、家族の支えがあったればこそです。誠にありがとうございました。

◆瑞宝単光章◆

原敬さん（土佐山田町逆川）

元高知県警部 警察功勞



昭和二十四年に大阪府警に採用された後、高知県警に移り、昭和六十二年に退職するまで、「一生懸命」をモットーに警察業務に従事されました。

原さん：受章には身の引き締まる思いです。叙勲の榮譽に恥じないように、心がけていきたいと思っています。

平成19年度

香美市行政連絡会を開催

香美市の自治会長と市執行部、市議会議員らが一堂に会し、香美市の課題について考え合う『平成十九年度香美市行政連絡会』が四月二十一日、市立中央公民館で開催され、百十五人の自治会長が参加しました。

当日は、市長と議長より、行政と議会のそれぞれの立場から市政の報告が行われた後、各課から今年度の事業予定や施策についての説明が行われました。また、自治会長からは、新庁舎建設や議員報酬のことなど、住民の関心が高い課題について執行部に質問が寄せられていました。



自治会長115人が参加